

# おはなしひろば



2024年6月7月号

栗野館 TEL 85-2259  
まごあぐうす・ノアの会 編

雨が降っていて外遊べない時は、おはなしの世界へGO！  
親子で絵本をひらけば、すてきなともだちがいっぱい。  
ぜひ、おはなしの世界で遊んでね。



☆ 6月・7月 おはなし会プログラム ☆

| 月/日   | 絵本            | 紙芝居              |
|-------|---------------|------------------|
| 6月 1日 | からすのパンやさん     | みてみて ぼくのは        |
| 6月 8日 | まめ            | ゲンさんのてんのぼり       |
| 6月15日 | ももたろう         | ふしぎな7いろのかさ       |
| 6月22日 | あしたうちにねこがくるの  | あめ、ぽつり           |
| 6月29日 | あめふり          | ななちゃんのたなばた       |
| 7月 6日 | タンタンのぼうし      | なぜ、七夕にささかざりをするの？ |
| 7月13日 | うさこちゃんまほうをつかう | いたずらかっぱのきずぐすり    |
| 7月20日 | まほうのコップ       | ちいさなちいさなおばけ      |
| 7月27日 | かきごおり         | さわがにのかこちゃん       |

おはなし会は、毎週土曜日、10時30分から1階おはなしコーナーで開催しています。  
絵本や紙芝居の他に、手遊びや工作も行います。参加するとスタンプが1個もらえて、  
20個たまると素敵なプレゼントがもらえます。

みんな来てね！

## 夏のお楽しみ人形劇

8月3日(土) 11時～ 2階視聴覚室

☆人形劇「カエルのおよめさん」他

定員 40人

7月13日～ 先着順の事前申し込み制  
栗野館に申し込んでください。

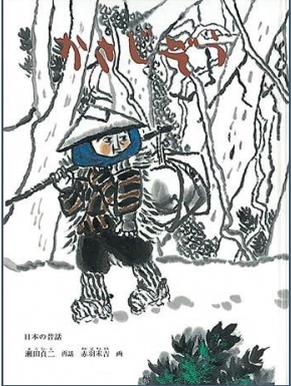
みんな見に来てね！！



# おすすめします すてきなえほん

赤羽 末吉

『スーホの白い馬』で有名な、日本初の国際アンデルセン賞画家賞に輝いた赤羽末吉さん。日本画を学び、中国に住んでいたこともある赤羽さんは、「子どもを楽しませたい、子どもの心を解き放ち、豊かに育むことができれば」と願いつつ絵本を描いていたそうです。物語だけでなく、じっくり絵も楽しんでください。

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>『ももたろう』<br/>松居直 文 福音館書店</p>  | <p>『そらにげろ』<br/>偕成社</p>  | <p>『おへそがえる・ごん』<br/>福音館書店</p>   |
|  <p>誰もが知る日本昔話。白い余白を生かした動きのある絵が、生き生きと描かれています。数ある『ももたろう』の絵本の中で、1番人気の絵本です。</p> |  <p>獣に襲われて、着物の柄の鳥が逃げ出してしまう、追いかけますが……。絵巻物のように、文章がなくても絵が物語を雄弁に語っています。</p> |  <p>カエルのごんがおへそのボタンを押すと、なんと雲が出てきます。文章も赤羽さんが書いたとっても楽しいおはなし。3部作です。</p>          |
| <p>『王さまと九人のきょうだい』 君島久子訳 岩波書店</p>  | <p>『かさじぞう』 瀬田貞二再話 福音館書店</p>   | <p>『いしになったかりゅうど』 大塚雄三再話 福音館書店</p>  |
|  <p>中国の民話。<br/>「ちからもち」や「ぶってくれ」などおかしな名前を持つ見た目そっくりの兄弟が、王様の無理難題に答えていき……。</p>  |  <p>赤羽末吉さんの初めての絵本。あえて、色を少なくして寒さや素朴さを表現しています。扇面の中に描かれた絵はまさに日本的です。</p>   |  <p>モンゴル民話。白へびを助けて、お礼に「何でもわかる宝の玉」をもらいますが、それでおかたことは、他の人には言っははいけない。でも、……。</p> |